

平成 30（2018）年度
下野市
図書館評価報告書

令和元年 7 月
下野市立図書館

目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨	1
(2) 図書館評価の対象と評価方法について.....	2
2. 総合評価（外部評価）	4
3. 図書館協議会委員による意見.....	5
4. 総評.....	7
5. 図書館協議会委員名簿.....	8
6. 図書館協議会会議の開催	8

関係資料

- ・事業評価シート

1. はじめに

(1) 趣旨

本市では、平成25年度から、民間のノウハウを図書館運営に反映するため、石橋・国分寺図書館に指定管理者制度が導入されました。平成29年度からは南河内図書館を含め市内図書館3館全てが指定管理者制度の導入となりました。図書館の市職員と指定管理者がともに「子ども・市民の豊かな心の育成と地域文化の向上を目指して」を基本理念に、地域に開かれた効率的な図書館運営に努めてきました。

また、平成24年度の公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準の改正に伴い、県内各図書館に先駆けて平成26年度事業から図書館評価を始めました。

本年度も引き続き図書館評価を実施し、その結果をとおして今後の図書館運営の改善等に繋げ、さらなる向上を図ってまいります。

図書館評価に関する法令・基準の抜粋

◎図書館法

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

◎公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準

(平成24年12月19日文科科学省告示第172号)

第二 公立図書館

一 市町村立図書館

1 管理運営

(一) 基本的運営方針及び事業計画

1 市町村立図書館は、その設置の目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的な運営の方針（以下「基本的運営方針」という。）を策定し、公表するよう努めるものとする。

2 市町村立図書館は、基本的運営方針を踏まえ、図書館サービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定し、これらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに、当該事業年度の事業計画を策定し、公表するよう努めるものとする。

(二) 運営の状況に関する点検及び評価等

1 市町村立図書館は、基本的運営方針に基づいた運営がなされることを確保し、その事業の水準の向上を図るため、各年度の図書館サービスその他図書館の運営の状況について、(一)の2の目標及び事業計画の達成状況等に関し自ら点検及び評価を行うよう努めなければならない。

2 市町村立図書館は、前項の点検及び評価のほか、当該図書館の運営体制の整備の状況に応じ、図書館協議会（法第十四条第一項に規定する図書館協議会をいう。以下同じ。）の活用その他の方法により、学校教育又は社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、図書館の事業に関して学識経験のある者、図書館の利用者、住民その他の関係者・第三者による評価を行うよう努めるものとする。

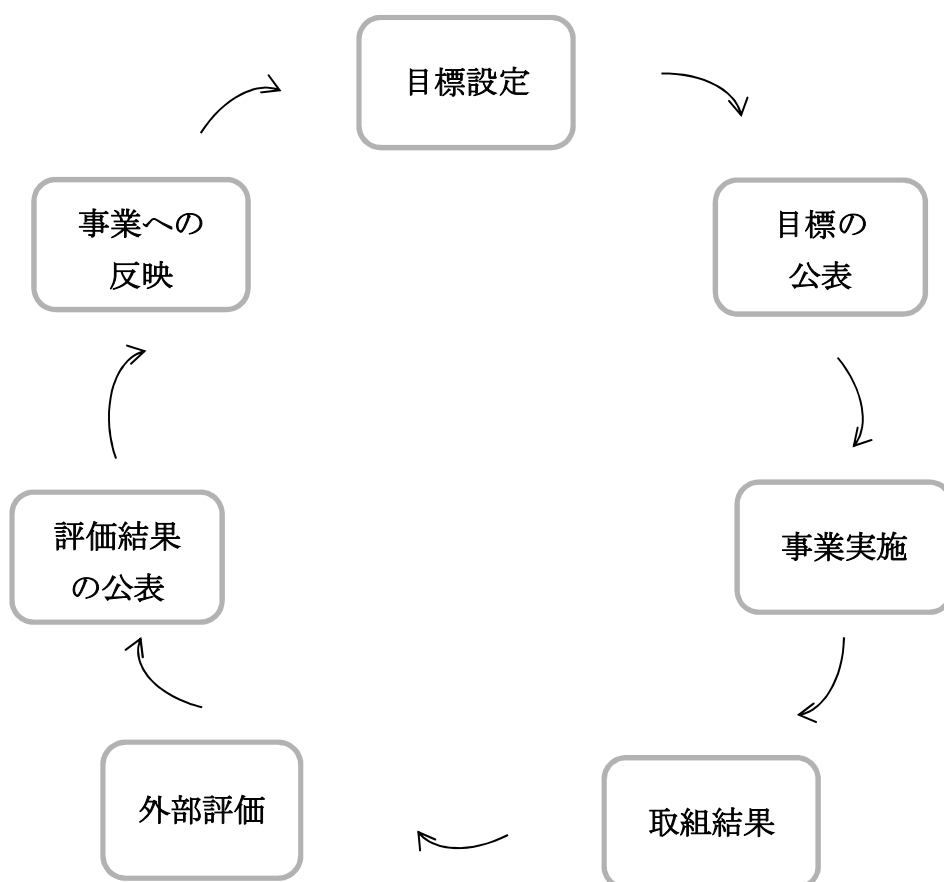
(2) 図書館評価の対象と評価方法について

下野市立図書館設置条例に規定されるすべての図書館の運営及びサービス全般を対象とし、市民の代表者である図書館協議会による外部評価を実施し、外部評価をもって総合評価といたしました。今回の評価結果に基づく課題の改善点などを所見としてまとめ、翌年度以降の事業に反映することといたしました。

評価方法については、5つの大項目と14の中項目に分類したうえで、34の小項目を定め、「中期的計画」・「単年度目標」を評価指標とし、評価してまいりました。

平成28年度より「取組結果」に応じて《評価基準》の中項目の評価基準によりA～Dを決定し各中項目の評価を決定いたしました。

図書館評価のながれ



《評価基準》

小項目＝参考

評 価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。

中項目・大項目評価

評 価	評価内容及び基準
A	当該分野について、優れている。
B	当該分野について、概ね適正である。
C	当該分野について、改善が必要である。
D	当該分野について、相当な改善が必要である。

総合評価（外部評価をもって総合評価とします。）

評 価	評価内容及び基準
A	当該分野について、優れている。
B	当該分野について、概ね適正である。
C	当該分野について、改善が必要である。
D	当該分野について、相当な改善が必要である。

2. 総合評価（外部評価）

2. 総合評価（外部評価）

大項目	中項目	小項目	石橋図書館	国分寺図書館	南河内図書館
			総合評価	総合評価	総合評価
I 知 点 図 と 書 し 情 報 の 拠 点 と 書 館	1.市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実	1.資料の収集と保存	B	B	B
		2.市民ニーズを把握した図書の収集			
	3.サービスの提供の向上	1. インターネットによる調べ物の支援	B	B	B
		2.より容易で効率的な資料・情報の提供			
II 子 推 進 の 読 書 活 動 を	1.学校との連携による子ども読書活動の充実	1.学校図書館支援	B	B	A
		2.小学校への読書普及活動の充実			
	2.家庭での読書活動の支援	1.親子で読書を楽しむきっかけづくり	B	B	B
2.子ども読書活動を促進する保護者対象事業					
3.図書館情報の周知					
3.子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実	1.児童書の充実	B	B	B	
	2.小中学生向けの講座や読書案内の充実				
	3.児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数				
III 利 用 し や す く 役 立 つ 図 書 館	1.柔軟な運営体制の構築	1.図書館評価	B	B	B
		2.民間企業の図書館活動への参加			
	2.利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実	1.レファレンスサービス	B	B	B
		2.レファレンス受付件数			
3.相互貸借					
3.利用者の要望に応じたサービスの充実	1.図書館サービスの充実	B	B	B	
	2.所蔵資料の活用				
	3.リサイクル				
4.誰もが利用しやすい図書館サービスの提供	1.乳幼児・児童サービス	B	B	B	
	2.高齢者サービス				
	3.障がいを持っている方へのサービスを充実します				
	4.外国人の方へのサービスを充実します				
	5.市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します				
IV 図 書 館 と 郷 土 の 歴 史 と 文 化 の 豊 か な 郷 土 の 文 化	1.地域情報の収集、保存、提供	1.地域資料・行政資料	B	B	B
		2.郷土資料の積極的な収集、保存、提供			
		1.郷土資料	B	B	B
		2.地域ゆかりの関係資料			
V 市 民 と と も に あ る 図 書 館	1.生涯学習の機会や交流の場の提供	1.図書館ボランティア	B	B	B
		2.レファレンス室資料の充実			
		3.開かれた図書館			
	2.市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現	1.ボランティアの養成と支援	B	B	B
		2.市民協働事業			
	3.利用者への接遇の向上	3.職員の接遇と人材育成	B	B	B

3. 図書館協議会委員による意見

(1) 石橋図書館

- ・下野学講座等の地域に関連した講座の開催は、興味深くとても良い。講座の継続を望む。
- ・ハザードマップ等の資料提供は防災に関する情報が得られ、とても良い取り組みである。
- ・シルバー大学OB等の市民団体との連携事業を、今後も継続してほしい。
- ・大松山運動公園の中にあり、明るく癒される図書館のイメージが定着している。

<課題>

- ・大松山運動公園がオープンし、環境の変化に対応した図書館運営を望む。
- ・グリムの館と連携して、定期的にグリム関係の図書の公開をしてはどうか。
- ・地域資料、行政資料等についての周知を望む。1階の郷土資料コーナーに無いものは2階レファレンス室にあることの表示も必要である。

(2) 国分寺図書館

- ・医療関連の資料の収集については、高齢化社会に伴い、健康に関心のある利用者も多いので、利用者の拡充につながると思う。
- ・レファレンス記録を継続してください。貴重な便利帳になります。
- ・四季折々の講座、イベント関連書の展示等、有効で良いと思う。
- ・図書館まつりは、新たに来てくれる方や親しんでくれる方を増やすためにも意義があり、子ども達も喜ぶ。

<課題>

- ・高齢者・障がい者の方々の利用のため、エレベーター設置は引き続き要望する。
- ・ボランティアの資質向上と、活動人数の増加を望む。
- ・市内企業の紹介展示等、民間企業等と連携した取り組みを図ってほしい。

(3) 南河内図書館

- ・「赤ちゃんといっしょ」等、早期に読書への意欲付けをしていることが評価に値する。
- ・基本絵本のコーナーは子どもへの絵本探しに困っている保護者の方々には、とても参考になります。
- ・市の広報等を製本し、長期にわたる資料提供は意義がある。
- ・2階の公民館事務室等が無くなり、元通りの図書館のスペースとなりました。今後のレイアウトに期待する。

<課題>

- ・郷土資料の収集と共に、郷土に関する講座の実施を継続してほしい。
- ・2階のレファレンス室の参考資料について見出し等が分かりにくい状態でした。簡易なもので良いので、見出しをつけてほしい。
- ・広報は音訳ボランティアによる音訳CDがあります。更なるPRを望む。

(4) 全図書館

- ・リサイクル市の開催は、楽しみに待っている人が多いので有効な利用を望む。また、開催前に市内の学校等への事前提供はとても良いことなので、今後も続けてほしい。
- ・乳幼児向け図書ガイドの作成・配布は良い取り組みである。小さい子を持つ保護者への利用促進につながると良い。
- ・3館合同のボランティアの県外視察研修は、視察先の図書館の活動を知ると共に、3館のボランティアの交流を図ることができ、今後のボランティア活動に有意義である。

<課題>

- ・蔵書数は増加傾向にあり、量的な充実を図ることができる一方、質的な評価も併せて行い、蔵書構築に活かすことが今後の課題である。
- ・郷土資料は通常の出版ルートでは購入が難しいものが多く、入手には図書館からの呼びかけ等、継続的な取り組みが必要である。
- ・下野新聞データベースの利用について、更なる周知を望む。

4. 総評

図書館協議会の総合評価（外部評価）において、各図書館とも真摯に取り組み努力しており、概ね適正に運営がされていると評価します。

3館それぞれの特色を活かした資料の収集を行い、利用者のリクエスト等を参考にしながら、優良図書、芥川賞・直木賞等の受賞作や候補作等を含め、話題の本の収集にも努めたことは、市民の読書意欲に応えると共に学習欲求や日常生活に役立つ図書資料の提供ができたと考えられるので、今後も利用者ニーズに沿った資料の充実が図られることを望みます。

事業・イベント等を広報・ホームページの他、新聞にも掲載して幅広く広報活動を行い、市外からも参加者があることは実績につながると思います。

各館、特徴のある講座を計画・実施していることは素晴らしいことですが、参加者をいかに多く集め、図書館利用へと繋げる努力が必要であり、課題であると言えます。

平成29年度から市立図書館3館全てが指定管理者による運営となつてから、2回目の評価でしたが、市内に3館の図書館を有する下野市の教育環境の素晴らしさをなお一層アピールすべきであると考えます。

さらに、各館で成果を上げている取り組みは、継続し充実していくとともに、改善や見直しをすべき箇所については、課題としてさらなる改善等に取り組み、図書館全体のレベルアップを図り、利用者サービスが充実することを期待します。

5. 図書館協議会委員名簿

氏 名	所 属 等	備考
有野 一夫	学識経験者	
青木 ムツミ	学識経験者	
平出 文子	学識経験者	
晴山 育子	石橋図書館ボランティア	
下山 千恵子	国分寺図書館ボランティア	
城鳥 律子	南河内図書館ボランティア	
高木 智子	公募委員	
田中 志保	公募委員	
倉井 典子	国分寺小学校長	平成30年度委員
坂口 修	石橋中学校長	
宮川 長一	国分寺小学校長	令和元年度委員

6. 図書館協議会会議の開催

図書館協議会は、図書館法第14条及び下野市立図書館設置条例に基づき設置されています。図書館評価については次のとおり開催いたしました。

開 催 日	会 議 内 容
平成31(2019)年 1月29日(火)	取組結果のプレゼンテーション
平成31(2019)年 3月13日(水)	外部評価実施について
令和元(2019)年 5月15日(水)	外部評価実施について
令和元(2019)年 7月3日(水)	評価結果報告・公表について

関 係 資 料

- ・ 事業評価シート

平成30年度事業評価シート(様式1)

石橋図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	
							単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
		1 資料の収集と保存	ア)市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります イ)参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	石橋図書館の特色であるグリムや郷土資料の収集に努めます 利用者へのレファレンスに対応できるような収集に努めるとともに県立図書館との協定による永年保存雑誌14点を継続して保存してまいります	記述 記述	郷土資料(基準日12月末日) 113冊(前年比110%) グリムに関する資料(基準日12月末日) 1冊(前年比100%) 参考資料(基準日12月末日) 54冊(前年比128%)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・グリムに関する資料等の収集は、継続していただきたい。 ・広報の裏表紙に国際交流員のコラムがあります。まとめて、1冊に製本する等して、提供してください。良い資料になります。 ・各項目共、数値が伸び努力を認めます。なお一層の努力を望みます。 ・アンケート結果の活用か。昨年度より予約、リクエストの増加が素晴らしいです。 ・予約件数、リクエスト件数ともに前年比を大幅に上回っており素晴らしい。
		2 市民ニーズを把握した図書収集	市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	予約やリクエスト、アンケートの結果を考慮し市民への資料提供に努めます	記述	予約件数(基準日12月末日) 8342件(前年比162%) リクエスト件数(基準日12月末日) 235件(前年比221%) また、来館者へのアンケートを10月27日～11月8日に行いました。		
取組実績 企画展示や所蔵レファレンスの際、石橋館に所蔵が無く2館に所蔵のある資料の案内を行った結果、予約件数は前年比162%と伸びました。								
3 サービスの提供の向上								
		1 インターネットによる調べ物の支援	利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	利用者用パソコンを周知し利用促進に努めるとともにパソコンと図書資料を活用したレファレンスサービスに努めます	記述	調べ物をする際に利用者が自ら使用できるようパソコンの使用方法がわからない方に対し言葉の入力方法などパソコンの初歩的利用を教えてくださいました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットは迅速で良いのですが、所有していない方もいます。紙資料でのサービスもおこたりのないようお願いします。 ・下野新聞のデータベースは、利用の有無に係わりなく継続してください。 ・下野新聞データベースの利用者の増加を。 ・下野新聞データベースの利用者を増やすための方策を。
		2 より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタイズ図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易に効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースを取り入れ、情報を利用できるようにします	記述	4月1日より下野新聞データベースの利用を開始し、利用者は1名です。		
取組実績 利用促進のため、10月29日(月)に行った新聞コラム書き写しの会特別版の際に下野新聞社からデータベースについての説明をしていただきました。下野新聞データベースは利用が少ないですが、図書館には必要不可欠なデータベースですので継続してまいります。								

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	学校への団体貸出の配送で定期的に訪問いたします	記述	学校の意向で全校には行っていませんが石橋小・古山小・石橋北小への配送を行っております。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校側の都合もあると思いますが、子どもの読書活動の充実は、学校から始まると考えております。全校への団体貸出と回数の増加に努力してください。 ・PTA等の協力も不可欠です。 ・学校読書普及等にはなしボランティア等の努力により、一層読書に関心を持つよう努力されたい。 ・今後も小中学校での読み聞かせを継続してほしい。 ・継続した取り組みをお願いします。 ・基幹業務職員を適すなどして受け入れていない学校への関わりを進めていただきたいと思います。
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	学校への団体貸出しを行い、子どもの読書環境づくりを支援します	記述	細谷小学校、石橋北小学校には保護者協力のもと団体貸出を行いました。		
			イ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	図書館ボランティアを小学校の読み聞かせに派遣いたします	記述	石橋おはなし会に協力をいただき、石橋小学校は朝の読書活動に、古山小学校は読書週間に併せて読み聞かせをおこなっております。		
		取組実績	学校への団体貸出、石橋おはなし会にご協力をいただき小学校への読書活動を行ってまいりました。また、昨年度から引き続き保護者にご協力いただき団体貸出を行ってまいりました。					
2 家庭での読書活動の支援								
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会を開催し読書のきっかけづくりに努めます	記述	毎月2回おはなし会、毎月1回未就園児を対象にちいさなおはなし会を行っております。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所への情報発信は、とても良いこと。大変ですが続けてください。 ・たしかに小さい頃から親が本を読んでやった子どもは本を良く読むので、継続を。 ・おはなし会の集客を増やし、更に読書を楽しむきっかけづくりを進めていただきたい。
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	家庭での読書推進を図るため講座を市内図書館で企画します	記述	ボランティア講座を国分寺図書館で行う予定の紙芝居養成講座を、広く集めるため石橋館で周知を行う予定です。		
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通した図書館情報の周知を図ります	図書館だよりを石橋地区の保育園等に配布し情報の周知を行います	記述	毎月図書館だよりを石橋地区の幼稚園と保育園に配布し、情報の周知を図ってまいりました。		
		取組実績	通常のおはなし会のほか季節に応じ七夕やクリスマス会、子どもまつりスペシャルを行いました。また、ドイツ語の読み聞かせを6月に行いました。					
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	ニーズに合った資料を充実させるため、常時リクエストを受け付けます	記述	市民のニーズにあうようリクエストを受け付けております。また、調べ学習に必要な学習図鑑を新しく購入しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・図書ガイドの作成は良い取り組みと思います。小さい子を持つ保護者の方々の利用促進につながると良いですね。 ・貸出数が伸びているのは努力を認めます。継続して努力を願います。 ・継続して子ども司書講座の参加者の増員を期待したい。
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア)小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	図書館の関心を深めるため、3館合同事業である「子ども司書」を行います	記述	基幹職員に協力し6月から子ども司書講座を行い、石橋館では3名の参加がありました。		
			イ)子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	子供向けの読書案内の充実のため、おすすめ図書ガイドを作成いたします	記述	乳幼児向け図書ガイドを各ボランティアにご協力いただき作成しております。		
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	全館 平成26年度→平成32(2020)年度 児童書... 142,283冊→150,000冊 団体... 23,790冊→30,000冊	各館 平成29年度→平成30(2018)年度 児童書... 53,562冊→55,000冊 団体... 2,681冊→2,800冊	数値	児童書(基準日12月末日) 39,408冊(前年比100%) 団体(基準日12月末日) 1,078冊(前年比130%)		
		取組実績	新たに学習図鑑を19冊購入し、自分で調べる力をつけるための資料収集を行いました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
		1 図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	図書館の内部評価や外部評価を基に基幹職員と協議し改善いたします	記述	図書館の基礎知識として分類について説明したポスターを掲示しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポンサーが見つからないのは残念ですがメリットなどPRも必要なのではないか。継続してください。 ・スポンサーの申し込みが無いのは残念。継続して企業の活動への参加を望みます。一層の努力を。 ・何らかの改善により、スポンサーが見つかることを願います。 ・引き続き、雑誌スポンサーの募集を。 ・改善内容について、より具体的に示していただきたい。
		2 民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサー制度でのオーナー募集を継続いたします	記述	図書館だよりで雑誌スポンサーの周知を行いました。申し込みがありませんでした。		
取組実績			昨年度に続き今年度も雑誌スポンサーの申し込みがありませんでしたが引き続き募集の継続を行ってまいります。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
		1 レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	市内施設の情報を提供できるような基幹職員を通じ、パンフレットを収集いたします	記述	ハザードマップなど、市内施設に限らず収集し、市民に提供してまいりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・災害は、いつ起こるか分かりません。ハザードマップなど入館者の目につくところに在れば、折に触れ、閲覧できる。 ・レファレンスノートの記録は良いこと。 ・ハザードマップは、学童室で活用しています。 ・集中できる、良い場所ですね。 ・ハザードマップなどの提供はとても良い取り組みだと思う。 ・行政、郷土に関する資料が1階にないものは2階レファレンス室にあることが、1階郷土資料コーナーでは分かりませんでした。適切な表示をしてください。(奥の本棚にその旨が貼られていましたが)
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスに対応できる蔵書の充実をはかるため、レファレンスの記録をいたします	記述	レファレンス記録帳(ノート)のほか、すぐに回答できないレファレンスにはレファレンス記録票で記録し、スタッフに回覧しております。		
		2 レファレンス受付件数	全館 平成26年度 - 平成32(2020)年度 5,929件 - 6,600件	各館 平成29年度 - 平成30(2018)年度 1,610件 - 1,900件	数値	レファレンス受付件数(基準日12月末日) 1,426件(前年比112%)		
		3 相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに対応するため県内図書館や国会図書館から相互貸借を利用いたします	数値	県内図書館の借受数(基準日12月末日) 290件(前年比80%)		
取組実績			ハザードマップは市民の命に関わる重要な資料のため、すぐいただけるよう基幹職員にお願いしました。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
		1 図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	図書館の自主事業に関連した資料を展示し、本に親しめるようにいたします	記述	歴史講座や著者を囲む会、ぬいぐるみのおとまり会に関連した資料の展示を行いました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特長を活かした講座は、図書館に足を運ばない人も来館するきっかけになる。 ・リサイクルフェアの開催は、待っている人が多いので有効な利用を望みます。 ・書庫にも優れた本がありますね。 ・リサイクルは、飲食店の方から好評でした。 ・リクエスト本はおおいに一般市民に還元してほしい。
		2 所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	季節や時事の展示を行う事で所蔵資料の活用に努めます	記述	追悼展示や企画展示、クリスマスなどの展示には書庫の資料も展示することで資料の活用を図りました。		
		3 リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	除籍資料を対象としたリサイクルフェアを実施いたします	記述	10月に雑誌のリサイクル、2月に書籍のリサイクルを行う予定です。		
取組実績			毎月の企画展示のほか追悼展示や絵本専門士に協力していただき資料の活用と本に親しむきっかけ作りをおこないました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価
							単年度目標評価
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供					
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	ボランティアと協働で乳幼児や児童を対象としたおはなし会を開催いたします	記述	月2回おはなし会を、月1回未就園児向けのちいさなおはなし会をおこなっております。	B ・大活字本は他の資料と比較して高価なので、他の2館と協力し、数多くの資料の提供を望みます。 ・身近な広報のCD等の活用の促進を希望します。 ・幼児等へのサービス提供は、おおむね良好に行われている。 ・対象が種々のため大変かと思いますが、より一層の充実を望みます。 ・外国人の多い現在、英語の案内は良いと思いますが、利用者は？ ・やさしさのあるサービスですね。 ・サービスが充実して来館者が増えたと思います。 ・個々のニーズに合ったサービスの提供を今後も願いたい。
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	大活字資料の充実の他、拡大ルーペの補充をし、いつでも利用できるようにいたします	記述	拡大ルーペを購入し、遠視用めがねと一緒に置いております。大活字資料は今後購入予定です。	
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	朗読CD・視聴覚障がい者用DVDを継続して購入します。また、筆談ボードとコミュニケーションボードの周知を図ります	記述	玄関に筆談ボードとコミュニケーションボードのポスターを掲示し周知を図りました。また、視覚障害者用CDを1枚受け入れました。	
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	英語の利用案内を館内に掲示し周知します	記述	玄関に簡単な英語の利用案内を掲示しました。	
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	市民の要望を聞くため、基幹職員と協力しアンケートを実施いたします	記述	10月27日～11月8日に利用者アンケートを行いました。回収率は150枚中147枚、98%でした。	
		取組実績	毎月石橋おはなし会の皆様にご協力いただきおはなし会を開催しております。ちいさなおはなし会は昨年に比べ173%(今年度149名、昨年度86名)参加者が増加しました。筆談ボードやコミュニケーションボードは利用がありませんが障がい者差別解消法には必要不可欠なものですので、引き続き周知をまいります。				

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
		1 地域資料・行政資料	ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市の広報誌や議会だよりを収集し保存いたします	記述	市の広報や議会だよりを収集し、保存しております。	B	<ul style="list-style-type: none"> 行政資料が身近にあるのは、便利です。 市の広報は音訳ボランティアによってCDも作成されています。併せてPRしてください。 利用者が常時閲覧出来るよう、広報や行政資料の収集は必要だと思います。 地域資料、行政資料などがあることも周知してはいかかか。 郷土・行政に関する資料で1階に無いものは、2階レファレンス室にあることが、1階郷土資料コーナーではわかりませんでした。書棚にその旨の紙が貼られていましたが、適切な表示をしてください。
			イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市の予算書や決算書などの行政資料の収集に努めます	記述	市の予算書や決算書の収集を行いました。		
取組実績			予算書や決算書、広報は収集し、要請があれば館内で閲覧できるようにしています。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
		1 郷土資料	郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	下野学講座を継続して開催し、郷土についての学習の場を設けます	記述	下野学歴史講座では下毛野古麻呂や薬師寺について、教養講座は2月23日に機織形埴輪が出土した甲塚古墳についての講座を行う予定です。	B	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の歴史を学ぶことは、郷土愛にもつながると思われます。継続してください。 下野学歴史講座のような住民の関心がある講座の継続を望みます。 地域に関連した講座の開催は興味深いものがありとても良い。 著者を囲む会、参加人数は少ないものの、その分、直接の会話に発展して有意義でした。
		2 地域ゆかりの関係資料	地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	基幹職員を通じて地域刊行資料の収集に努めます	記述	地域刊行資料の収集を行いました。また、著者を囲む会の著作物も地域ゆかりの関係資料として収集しました。		
取組実績			下野学歴史講座・教養講座ともに所蔵している資料を展示しました。また、今年度の歴史講座講師から著作物の寄贈があり、受け入れました。著者を囲む会の講師からも寄贈がありましたがい既に購入していたため、出身地の国分寺図書館に受入をする予定です。					

石橋図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
V 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
		1 図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	基幹職員と協力しボランティア交流会を開催いたします	記述	2月27日にボランティア研修会を行う予定です。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・3館合同の研修会は意義深いし、他の図書館のボランティア活動も知ることが出来ました。 ・初めての県外研修も色々な意味で参考になりました。更なる向上を望みます。 ・ボランティアは必要だと思いますが人材が少なく大変でしょうが継続を望みます。 ・定期的な企画展は、とても良い。継続を。 ・企画展を行うことで図書館利用者の増加も期待できる。 ・市民活動の場として更なるバックアップ体制を期待している。
		2 レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	レファレンス室の資料の充実を図るため、参考資料の収集に努めます	数値	参考資料54冊(前年比128%)		
		3 開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	原爆展や下野市観光フォトコンテスト入賞作品の展示を行います	記述	原爆展示を8月1日から15日まで行いました。また今年度も下野市観光協会に協力いただき下野市観光フォトコンテスト写真展示を行いました。		
取組実績			下野市フォトコンテストの申し込みに併せ10月29日に下野新聞社の元写真部の方を講師に招き写真の撮り方講座を行いました。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
		1 ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	各館で行われる養成講座や県で行われる講座をボランティアに周知いたします	記述	各館で行われる養成講座や県で行われる講座をボランティアにお知らせしました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー大学のOBの方々の協力は、今後も続けてください。 ・市民団体との連携事業、今後も継続してほしい。
		2 市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民団体と協力して図書館の自主事業の充実を図ります	記述	子どもまつりでバルーンアートやマジックを行ってもらい自主事業の充実を図りました。		
取組実績			バルーンアートはBAICA、マジックはシルバー大学OBにお願いし参加した親子がとても楽しい時間をすごしました。					
3 利用者への接遇の向上								
		1 職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	県立図書館で行われる研修に参加しスタッフのスキルアップを目指します	記述	県立図書館で行われるレファレンス基礎研修や県央図連で行われた研修にスタッフが参加をし、全員が集まるミーティング時に研修内容の発表を行うことで情報共有をしています。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・資質向上のため研修は必須。 ・スキルアップの努力を感じる。職員の更なる研鑽を願います。 ・今後も情報共有をして、人材育成をお願いします。
取組実績			研修内容は報告書と研修内容の発表を行うことで全員が情報共有を図るようにしております。					

総 評 (石橋図書館)

【所見等】

- ・スポーツ、レジャー施設等が新設され、環境の変化に対応した図書館運営が望まれる。
- ・他施設の利用者と図書館の接点を持ち、利用者の拡大を図る。
- ・各分野において、おおむね適正に運営されています。また、おはなしの部屋なども小ぎれいで好感が持てます。
- ・入口(玄関)がもう少し明るい方が良い。(全体として暗い感じ)
- ・難しいかも分かりませんが「トイレ」の改善を希望します。
- ・催し物など工夫しながら実施しており、評価します。
- ・広報裏表紙「国際交流員」のコラム(前任者の分も含めて)ぜひ冊子に。
- ・事業、行事等を新聞に掲載して幅広く広報活動、市外等からも参加者があり交流の場ができて良いと思います。
- ・年々、利用者サービスや企画向上への努力が見受けられます。
- ・緑豊かで静かな雰囲気図書館でしたが、周りの緑がなくなったのは残念。
- ・大松山運動公園の中にあり、明るくて癒される図書館のイメージが定着しています。
- ・グリムの館と連携して定期的にグリム関係の図書を公開してはいかがでしょうか。石橋図書館とグリムの館のイメージアップにもなると思います。
- ・企画展示や追悼展示は、引き続きお願いいたします。
- ・子どもの作品を展示することで来館者数もアップすると思います。
- ・今後の発展を期待しております。
- ・毎月1回、視聴覚室の映写室を利用させていただいております。対応も良くしていただいております。
- ・資料の見やすさや棚のレイアウト等、とても使いやすいと感じます。
- ・その恵まれた施設を活かして、更に親しみやすく使いやすい図書館へとお願いしたいと思います。

平成30年度事業評価シート(様式1)

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
		1 資料の収集と保存	ア)市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります イ)参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	医療関連の重点選書を継続する他、関連する情報ガイド等を参考に、適宜的な選書を行い、抜きの無い棚揃えに努めます。 最新の図書館関連情報、研修資料などを基に必要図書をチェックし、計画的・効果的に収集いたします。	記述	医療関連の重点選書を継続した他、昨年度に揃えきれなかった薬品関連(一般・漢方・ジェネリック)の参考図書を購入することに致しました。 漢籍の定番書である『新釈漢文大系(全120巻)』完結に伴い、未収蔵だった21巻(99巻まで既蔵)を、来年度予算にかけて取り揃えることになりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 各図書館で特色ある資料の収集を行っている。医療関係の資料の充実を望みます。 全集の補巻は必要不可欠。 色々なツールを駆使しての選書は評価する。 高齢者社会に伴い健康に関心のある利用者は多いので、利用者の拡充につながると思います。 医療関係の図書については特色があって良いと思う。
		2 市民ニーズを把握した図書の収集	市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	アンケートやリクエスト傾向の分析のため、新聞書評やランキングなども意識した選書を継続します。	記述	アンケートは10、11月に実施致しました。新聞書評やランキングを意識した選書で、ある程度リクエストを先取りすることができていると思います。		
取組実績		薬品関連の参考図書や、未収蔵の『新釈漢文大系』など、主に抜けていた部分の補充をメインに収集致しました。						
3 サービスの提供の向上								
		1 インターネットによる調べ物の支援	利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	国立国会図書館のサイトなど、調べものに寄与するリンクメニューの構築を検討します。	記述	国立国会図書館のサイトなど、調べものに寄与するリンクメニューの構築を検討中です。	B	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に分かりやすいリンクメニューに。 高齢者等、ネットに感じられない人は? 今後もTwitterでの発信、よろしく願います。 情報提供の場としてのPRについて更なる取り組みをお願いしたい。
		2 より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタル図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースの活用促進の他、twitterによる発信で、効果的な資料案内ができないか検討します。	記述	下野新聞データベースは館内掲示の他、上述のリンクメニューにも盛り込み、利用促進を図ります。Twitterではイベントや特設展示を随時発信しました。		
取組実績		下野新聞データベースやリンクメニュー構築で利用者用パソコンの活性化を図り、Twitter発信も増やしてまいります。						

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
	1	学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	引き続き資料の提供・配送による学校訪問を通しての情報交換をし、サポートを継続します。	記述	引き続き資料の提供・配送による学校訪問を通しての情報交換をし、サポートを継続しています。	B	<ul style="list-style-type: none"> 学校との情報交換は必要。 小学校への読み聞かせは、子ども達も楽しみにしているし、読書普及活動に活かされると思います。 学校訪問により学校図書館の質の向上が図られたことは、評価に値すると思います。 学校で必要とする本を提供するために各校へのアンケートを実施しては。 適切な活動をされていると思うが、具体的な取り組みがよく分からず評価ができない。
	2	小学校への読書普及活動の充実	ア) 小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	引き続き学校の要望を取り入れ、適切な貸出数で実施します。	記述	引き続き学校の要望を取り入れ、適切な貸出数で実施しています。		
			イ) 図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	各ボランティアによる定期的な読み聞かせを継続します。	記述	各ボランティアによる定期的な読み聞かせを継続しています。		
		取組実績		団体貸出や、訪問を通じての情報交換、サポート、アドバイスを行いました。				
2 家庭での読書活動の支援								
	1	親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会の他、各イベントでも本の詰め合わせを用意し、家庭での読書に繋げる仕掛けを企画していきます。	記述	新春お楽しみ袋や、各イベントで本の詰め合わせを用意致しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 「かわら版」などの配布は良い事と思う。 細かな工夫が読書への活力になることを願います。 特に子育て支援センターへの情報提供を密にしていきたい。 親子で参加できる企画はとても良いと思う。
	2	子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	「親子で読み聞かせ講座」の広報面を改善し、今年度も実施します。父親の参加も意識したいと思います。	記述	図書館だよりや市広報だけでなく、保育所や幼稚園、地域子育て支援センターに広く呼びかけを行うこととしました。		
	3	図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通した図書館情報の周知を図ります	毎月情報誌を発行し、配布いたします。	記述	「かわら版」として、幼稚園・保育園等に情報誌を発行、配布しています。		
		取組実績		本の詰め合わせを各イベントに広く活用した他、情報誌を提供しました。				
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
	1	児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	引き続き課題図書、優良図書の積極的な収集に努めます。	記述	夏休み、冬休みの課題図書、推薦図書を収集、提供致しました。また、東日本大震災関連で、森の大切さを説いた絵本(非売品)『ちんじゅのもりとおおきなみ』を入手しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 図書館が遠くて、子どもだけでは来館できない児童にとつては、学校への団体貸出は良い事と評価します。 更なる発展を望みます。 良い試みだと思います。低学年、幼児書など本好きになる工夫がみられます。 子どもの目線で書かれた活動内容が良かったです。 非売品を入手したのは良い事です。 乳幼児向けの冊子完成後は周知していただき活用願いたい。 子ども書体験はおもしろいと思う。しかし、利用者として「司書」のイメージが分りにくいのではないかと。図書館職員が読み聞かせ等を直接行うなど具体的に「司書」を意識できる交流の機会が増えれば更に参加意欲が増すのではないだろうか。
	2	小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア) 小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	図書館探検や子ども司書体験を引き続き実施いたします。	記述	図書館探検や子ども司書体験を引き続き実施致しました。		
			イ) 子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	基幹職員と協力しおすすめ図書ガイドを継続して制作いたします。	記述	今年度は乳幼児向けのおすすめ冊子を作成中です。		
	3	児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	全館 平成26年度 → 平成32(2020)年度 児童書 142,283冊 → 150,000冊 団体 23,790冊 → 30,000冊	各館 受入側と協議しながら、団体貸出冊数を決定し、提供いたします 児童書 58,742冊 → 60,000冊 団体 3,860冊 → 3,900冊	数値	児童書貸出(基準日12月末日) 45,724冊(前年比102%) 市内小学校への団体貸出(基準日12月末日) 2,684冊(前年比86%)		
		取組実績		課題図書等の資料、司書体験のようなイベント、図書ガイドの作成を通じて読書環境の充実に努めました。				

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
		1 図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	評価を受けた部分について協議し、改善に努めます。	記述	予てよりご指摘のあった玄関の暗さについて、LED照明を設置致しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・明るいと気持ちも弾みます。 ・どういう形にしるアクションがあることは、大切にしたいですね。 ・民間企業と連携しながら効果的図書館運営を望みます。 ・明るくなって、年代別ベストセラーに見入ってしまいました。 ・高齢者や障がい者の利用のためにもエレベーター設置を市に積極的に働きかけていきたいです。 ・玄関が明るくなったのは良い事です。 ・入館しやすい雰囲気になり良かったと思います。 ・ハードの条件の悪い中、様々な工夫が感じられる。
		2 民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	市内企業の紹介展示を実施いたします。	記述	市内のとある企業からお声がけをいただきました。所属する工業団地全体での出展も含めて検討しています。		
取組実績			市内企業の紹介展示を検討中です。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
		1 レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います	行政機関と連携し、行政資料を積極的に収集、提供いたします。	記述	行政機関と連携し、行政資料の収集・提供を継続しています。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・行政資料はいつでも閲覧できるよう、カウンター近くに置いてあると嬉しいです。 ・レファレンスの記録は継続してください。貴重な便利帳になります。 ・努力を認めます。 ・県内図書館との貸借は大変ですが貸出せる図書館を目指して。 ・相互貸借によるリクエスト対応はありがたいです。 ・レファレンス受付件数、借受冊数ともに前年比を上回り、とても良いと思う。 ・行政資料の場所が分かりにくい。もっと目立つ表示をした方が良いのではないが。
			イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	レファレンスに関する記録を今後も継続し、必要とされる資料の充実を図ります。	記述	クイックレファレンスの統計、レファレンス内容の記録を継続、スタッフ全員で情報共有しています。		
		2 レファレンス受付件数	全館 平成26年度 - 平成32(2020)年度 5,929件 - 6,600件	各館 平成29年 - 平成30(2018)年 2,353件 - 2,500件	数値	レファレンス受付件数(基準日12月末日) 2,257件(前年比132%)		
		3 相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに応えられるよう、相互貸借を利用し、幅広い資料の提供を行います。	数値	借受冊数(基準日12月末日) 679冊(前年比141%)		
取組実績			レファレンスやリクエストに積極的に取り組み、相互貸借の利用も高い水準を維持しています。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
		1 図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	季節ごと、講座ごとの関連資料を準備し、手に取りやすい環境を整え、読書の提案をいたします。	記述	四季ごとのおすすめ、講座・イベント関連書の展示を継続した他、JRと栃木県とのディスティネーションキャンペーン(DC)に合わせた、栃木関連の展示も行いました。DCのパンフレットは当初の30部がすぐになくなり、追加で100部頼んだところ200部届きましたが、それも6月までですべてなくなりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・季節ごとのイベントは利用者にとっても新鮮に感じられます。工夫をしながらの展示は評価する。 ・リサイクルについては、除籍や廃棄を十分に配慮していただきたい。 ・有効活用という事もありですが、。 ・四季折々の講座、イベント関連書の展示等、有効で良いと思います。 ・図書館資料のリサイクルは利用者の楽しみのひとつ。継続を。 ・季節感のあるテーマが素晴らしいです。 ・様々な展示、とても良いと思う。 ・限られた蔵書を新しいまとめ方で見せてくれ、思いがけない作品を見つける等楽しい展示になっていると思う。
		2 所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	関連付けを広く取れる展示テーマを設定し、閉架書庫の資料も積極活用していきます。	記述	昨年度好評だった「おいしい」のテーマに続き、今年は「金」で展開、引き続き幅広い年代の方のご利用があります。閉架書庫の活用は、追悼の他、「忠臣蔵」「三億円事件」等でも行いました。		
		3 リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	リサイクル市を継続して実施いたします。	記述	昨年度好評につき、今年度についても雑誌編と図書編の2回実施致します。		
取組実績			時宜に応じて様々な切り口で展示を行って読書の提案ができたほか、書架・書庫整理を進めてリサイクル図書を多め(例年1,000~1,500冊程度だったところ、昨年度より2,000~3,000冊規模に拡大)に準備することができています。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標 評価	
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	サービスの周知を図り、分かりやすい資料の提供を行います。	記述	昨年度から引き続き多様な切り口での展示を継続した他、今年度は新たに「ピックアップ絵本」コーナーを設置、一般書ピックアップと同様、手軽に絵本をセレクトできるコーナーとして展開しています。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに合ったサービスを。 ・やさしさのあるサービスですね。 ・サービスが充実し来館者が増えたと思います。 ・利用者のニーズに合ったものを今後も提供願いたい。 ・エレベーターがないため、高齢者、障がい者の方々にも利用していただくための1階の展示に努力を感じる。しかし、本来の図書館としての本の価値として適切であるとは言い難いと感じている。引き続きエレベーターの設置を強く要望したい。
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	大活字資料の充実に努めます。	記述	ここ数年小説ばかりであったのを、教養書も含め、例年より多め(1割ほど増し)に収集致しました。		
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	点字絵本や広報の点字資料、音訳CD、朗読CDの周知を図ります。	記述	音訳CDの収集をきっかけに、図書館だよりへの掲載を始めました。また非売品で新聞掲載のあった『観劇サポートガイドブック～視覚・聴覚障害者編～』を入手しました。		
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	日本語学習資料の収集を検討します。	記述	栃木県とちぎ国際交流センターから6言語で発行されている『外国人のための医療情報ハンドブック』を全言語分入手した他、7言語で発行されている『外国人生活情報ガイドブック』をPDFで入手し、簡易製本して展示します。		
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	アンケート調査を実施して、要望を収集いたします。	記述	アンケートは10、11月に実施致しました。		
		取組実績	本を選びやすい棚やレイアウト、様々な層の方を想定した資料の収集、とそのPRに努めております。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
		1 地域資料・行政資料	ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	記述	広報、議会だよりの他、地域での催し物のチラシ・パンフレット・ポスター、ガイド類など、幅広く収集し、展示しました。地域資料として保存もしています。また非売品で新聞に掲載のあった『下野手仕事会 創立45周年』『栃木県内の健康経営実践企業24社』を入手しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 行政資料が身近にあると便利です。 収集に努力していることは評価する。 「健康経営実践企業24社」は望む努力が認められる。 図書館で行政資料等が収集できるのはとても良い。 郷土資料がしっかりまとまっている。しかし、現在進行中の情報まで比較的奥まったそのスペースに展示してあるのは違和感を感じる。それらはもっと見やすいところに移すか、別の所でのPRが必要ではないだろうか。
			イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	記述	市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存を継続しています。		
取組実績			引き続き市の議会・行政資料、地域情報を幅広く収集、展示しております。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
		1 郷土資料	郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	郷土資料の整理を進め、より見やすい展示に努めます。	記述	2カ所に分かれている郷土資料の配架を1カ所にまとめることに致しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 小学校での「ふるさと学習」の支援に成果がある。 郷土愛につながりますね。 小学校は、ふるさと学習に力を入れているので、ありがたいです。 展示コーナーなど見やすくしていただけありがたい。
		2 地域ゆかりの関係資料	地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	児童向け郷土資料のコーナーを設置します。	記述	児童向け郷土資料のコーナーを設置しました。		
取組実績			昨年度図書館協議会でご指摘のあった子供向け郷土資料について、独立したコーナーを設置しました。一般の郷土資料についてもレイアウトを見直し中です。					

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
V 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
	1	図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	3館でボランティア交流会を協力して行います	記述	2月27日、視察研修を行う予定です。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスに関する参考図書は価格等も高価ですが、計画的に収集してください。 ・「ティーンズ読書クラブ」の成長を楽しみにしております。 ・市民が望んでいる講座をアンケートに基づいてはいかかか。 ・視察研修で得たことを活かしていただきたい。 ・図書館を活動のかなめの場としているボランティア団体への支援大変ありがたい。今後も市民活動を支える図書館として支援継続をお願いしたい。
	2	レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	レファレンス資料の充実を図り、学習活動を支援いたします	記述	昨年度医療関係で抜けていた薬品関係の参考図書、利用者からも要望のあった白川静「字通」の他、星名・和楽器・和菓子・伝承遊び・神様ご利益など、事典類を幅広いジャンルから収集しました。		
	3	開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	市民講師による講座や、市民団体の発表の場を提供いたします	記述	児童故、継続が懸念された「ティーンズ読書クラブ」ですが、おかげさまで1周年を迎えることができました。他、「古文書を学ぶ会」「読書会」「ブックベリ―」も継続しています。		
		取組実績	ボランティアとの交流、市民への場の提供、レファレンス資料の充実を継続しています。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
	1	ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	ボランティア養成講座を継続して実施いたします	記述	3月に読み聞かせと紙芝居を合わせた講座を実施するほか、ご家庭向けの「親子で読み聞かせタイム」を別途実施します。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアが活動しやすい環境整備をお願いします。 ・冊子の活躍に期待します。 ・ボランティアの資質の向上を望みます。全般的にボランティアをする人が足りない。 ・図書館まつりは新たに来てくれる方や親しんでくれる方を増やすためにも意味があり、子ども達も喜ぶ。 ・ボランティアとの連携、今後とも継続していただきたい。
	2	市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	おすすめ図書ガイド作成や、図書館まつりを共働で行います	記述	乳幼児向けおすすめ冊子作成の他、図書館まつりやリサイクル市、図書館サポーターなど、多くのボランティアの方々にご協力をいただいております。		
		取組実績	図書ガイド作成やイベントや他の通常業務のサポートを通じて市民の方々からのご協力をいただいております。また、ボランティアの養成講座も実施予定です。					
3 利用者への接遇の向上								
	1	職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	接遇研修に参加し、人材育成を図ります	記述	県立図書館の基礎研修の他、障がい者・高齢者サービス、労務管理、「理科読をはじめよう」、「国会図書館を使いこなそう」などの研修に参加致しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の資質向上のために研修の継続を望みます。 ・職員の努力は認めます。一層の資質向上を願います。 ・明るくて、やさしさのある対応でした。 ・研修の内容を共通理解していただき人材育成に役立てていただきたい。
		取組実績	研修内容は当人のみならず、報告書回覧や報告会を通じて全員で情報を共有、個々のスキルアップにつなげられるよう努めています。					

総 評 (国分寺図書館)

【所見等】

- おおむね適正に運用されています。
- 各々に努力が見られます。
- 「ティーンズ読書クラブ」が発展することを期待します。
- 建物の劣化も有り、修理箇所も多いでしょうが、高齢者が2階に上られるようエレベーターの設置の実現を。
- ボランティアの資質向上のため、それぞれ特徴のある館ごとの開催を。
- 国分寺図書館に行くと読んでみたくなる本がたくさんある事に気がきます。レイアウトの工夫や読み手の気持ちを考えての配慮がされているのだと思いました。
- 目的を持って図書館に来られている人の表情も楽しそうで地元の人々の支えになっているようでした。
- 受付の人達も明るく、おそうじも行き届いてきれいでした。
- これからも親しまれる図書館になるよう期待しております。
- 機会あるごとに、図書館のPRを発信していただきたいと思います。
- 国分寺図書館を利用することは少ないですが、職員の方々の努力する様子が伺えます。
- 制限の多い施設の中で様々な工夫をしていただき、良い図書館にしようとの努力を非常に感じています。
- 施設面の改善があれば更に良い図書館になれると思うので、大変ですが改善をお願いしたいと思います。
- 「おすすめの本」の展示コーナーはすっかり定着し、スタッフからすすめられている「テーマ」や「本」は何だろうと、チラリと見るようになった。

平成30年度事業評価シート(様式1)

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協会のコメント)
							単年度目標評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
	1	資料の収集と保存	ア) 市立図書館資料のバランスを考慮した、市民に役立つ資料の充実を図ります イ) 参考資料を含む幅広い資料収集と、長期にわたる資料保存を行います	南河内図書館の特色である児童書の収集に力を入れます。 レファレンスに対応可能な資料を積極的に収集し、県立図書館との協定による永年保存誌2誌と市内他館に所蔵の無い児童向けの雑誌を継続して保存します。	記述	学校の団体貸出で要望のあった図書(ジャンル)や優良図書のほか伝記に関する資料やシリーズで購入していて利用が多く傷みの激しい資料は買い替えをしました。 所蔵の少ない辞書や事典等含め参考資料は7点購入しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 新しい本は、うれしくなります。 参考資料の充実は、評価する。 受賞作品等の虫くいの補充は評価する。 年々削減される資料購入費の中での収集の努力は評価します。 広く市民のアンケートをとりニーズを把握したことは評価に値する。 傷みの激しい資料はそれだけニーズがあるからだと思いません。今後も買い替え等お願いします。
	2	市民ニーズを把握した図書の収集	市民の要望にかなう図書を収集するための市民ニーズの把握を行います	アンケートや予約、リクエストの内容を精査し、幅広い資料の収集に努めます。	記述	市内で予約多数、2館に所蔵があるが南河内にない芥川賞等の受賞作品を購入をしたほか、利用者からリクエストいただいた資料で県内でも所蔵の無い資料は16点購入しました。		
取組実績 学校の団体貸出で要望のあったジャンルや優良図書のほか伝記に関する資料、利用が多く傷みの激しい資料の買い替えなどを行いました。								
3 サービスの提供の向上								
	1	インターネットによる調べ物の支援	利用者用パソコンを活用した、インターネットによる調べ物の支援を推進します	館内での利用者用パソコン活用の周知をし、図書資料と併用してレファレンスサービスの向上に努めます。	記述	館内での利用者用パソコン活用の周知をし、レファレンスサービスの向上に努めております。	B	<ul style="list-style-type: none"> インターネット上のレファレンスは手軽で便利ですが、図書資料との併用の指導も必要。 インターネットの利用は良いと思いますが、高齢者等、ネットに馴染めない人は? データベースの活用についてはいろいろな方法で周知願います。
	2	より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタイズ図書やパソコンの活用など新しい技術・機器等を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースの活用を広くアピールするほか、市広報誌や議会だより等のデジタイズ版CDの周知を図ります。	記述	下野新聞データベースを導入しました。利用はまだありませんが、ポスター掲示をし利用案内をしています。		
取組実績 館内での利用者用パソコン活用の周知と共に下野新聞データベースのポスター掲示をし利用案内をしています。								

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
II 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
		1 学校図書館支援	学校図書館支援のために、定期的な訪問を行います	事業の案内を通して定期的に訪問や情報交換をし、連携をはかります。	記述	南河内中学校美術部に乳幼児冊子の表紙デザインを依頼しました。また、1月には同美術部による「紙しばいの読み聞かせ」を予定しております。	A	<ul style="list-style-type: none"> 生徒達に協力してもらい、その作品を披露することにより読書促進にも活かせると思います。評価する。 小学校への団体貸出に伴う図書の購入も充実してください。 学校への団体貸出は図書館に来られない児童に対しても良い。 継続に協力しているボランティアの方々も評価します。 学校の連携の意識、意欲が高い。 継続により子ども達の読書への普及になると思います。 中学生達の参加協力は、とても良いと思いますので、これからも続けて行ってほしいと思います。 今後も小中学校での読み聞かせを継続してほしい。 地域にある学校とのつながり、とても良いと思います。 子どもと図書館に関し意識の高い地域性もあると思います。関わりが活発であり素晴らしいと思います。
		2 小学校への読書普及活動の充実	ア) 小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	地域内の小学校を対象に、各クラスの要望に応じた図書を、1クラス50冊を上限に1か月の貸出を継続して実施します。	記述	南河内地区内の全小学校・全クラスに1回50冊を上限に1か月の貸出を継続して実施しました。		
			イ) 図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせなど、読書普及活動の充実を図ります	ボランティアによる朝の読み聞かせを継続して実施します。	記述	らこんでによる朝の読み聞かせ ・紙園小・・・全学年(5・6年はブックトーク)月1回 ・薬師寺小・・・全学年(月1回)・吉田東小・・・全学年(月1回) ・吉田西小・・・全学年(月2回) あめんぼうによるパネルシアター出張公演(細谷小・吉田西小・薬師寺小)		
取組実績			学校との連携を考え、南河内中学校美術部に乳幼児冊子の表紙デザインを依頼しました。					
2 家庭での読書活動の支援								
		1 親子で読書を楽しむきっかけづくり	おはなし会の開催など、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会や人形劇、工作会など、親子で参加できる事業を開催し、読書をする楽しさを広げます。	記述	毎月2回(第2・第4土曜日)のおはなし会のほか、夏と冬にお楽しみパネルシアターと題した特別版の実施をしております。11月には講談社主催全国訪問おはなし隊を実施し、キャラバンカーに積まれたたくさんの本と触れ合う機会を提供しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> おはなし会やお楽しみ会などは、小さなお子様と保護者の方などとのつながり(きずな)になり、良い事です。 参加者の増減など安定しない事もありますが、継続してください。 「赤ちゃんといっしょ」は、小さい頃からの本の読み聞かせが将来の読書につながるので、父・祖父母の参加が望ましい。 早期に読書への意欲付けをしている事が評価に値する。 様々な企画、利用者も楽しみにしていると思います。
		2 子ども読書活動を促進する保護者対象事業	保護者を対象に子どもの読書活動を推進する講演会等を実施します	「赤ちゃんといっしょ」などの保護者向け事業を開催し、読み聞かせの実演やおすすめ本の紹介をします。	記述	0～2歳児とその保護者を対象とした「赤ちゃんといっしょ」では、乳幼児向けの本や育児書・幼児向けCDの紹介・読み聞かせをしております。赤ちゃんといっしょ参加者数88人(基準日12月末日、前年比114%、全8回中6回実施)		
		3 図書館情報の周知	家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通した図書館情報の周知を図ります	南河内地区内の各保育園・幼稚園に、児童向けの催し物の周知を図ります。	記述	児童を対象とした事業の開催の際には、近隣の各施設にポスター掲示の依頼をし周知を図っております。また、新聞や広報誌等でも広くPRしております。		
取組実績			ボランティア協力のもとおはなし会のほか、夏と冬にお楽しみパネルシアターの実施をしております。11月には講談社主催全国訪問おはなし隊を実施し、キャラバンカーに積まれたたくさんの本と触れ合う機会を提供しました。					
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
		1 児童書の充実	『子どもの読書活動推進計画』に基づき、資料の充実を図ります	課題図書や優良図書を積極的に受け入れます。またリクエストを受け付け、利用者のニーズに沿った図書を選書します。	記述	課題図書や優良図書のほか厚労省推薦図書の受入れをし、展示しました。また、絵本を整理し長く読み継がれている基本絵本をコーナー化して配架しました。	B	<ul style="list-style-type: none"> 課題図書、優良図書などの整備は評価します。 絵本の基本コーナーは、迷っている若い保護者にとっては参考になります。 事業には多くの人が参加される工夫がされている。 子ども向けの講座、今後とも願います。 基本的な絵本のコーナーは、子どもへの絵本探しに困っている保護者の方々には、とても良いものとなると思う。
		2 小中学生向けの講座や読書案内の充実	ア) 小・中学生の司書体験を通して、図書館への関心を深めていきます	3館合同事業の「子ども司書体験講座」を継続して開催し、図書館への理解と関心を深めます。	記述	3館で協力をして子ども司書体験講座を実施しました。3名の参加があり、おはなし会での読み聞かせの際はボランティアグループあめんぼうさんに協力いただきました。		
			イ) 子ども向けの講座や読書案内等の充実を図ります	おすすめ図書ガイドの作成と配布を実施します。また、子ども向けの各講座の充実を図ります。	記述	夏休み期間中に自由研究や図書館の資料を使った調べ学習の一助となる様な講座を企画・実施しました。調べる学習支援講座参加者数21人(前年比161%)		
		3 児童書の貸出冊数、市内小学校への団体貸出冊数	全館 平成26年度 → 平成32(2020)年度 児童書... 142,283冊 → 150,000冊 団体... 23,790冊 → 30,000冊	各館 平成29年度 → 平成30(2018)年度 児童書... 52,919冊 → 53,000冊 団体... 18,093冊 → 18,500冊	数値	児童書(基準日12月末日) 38,837冊(前年比100%) 団体(基準日12月末日) 12,331冊(前年比99%)		
取組実績			絵本を整理し長く読み継がれている基本絵本をコーナー化しました。					

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
Ⅲ	利用しやすく役立つ図書館							
1 柔軟な運営体制の構築								
	1	図書館評価	図書館評価による運営のさらなる改善を図ります	図書館の内部評価や外部評価を基に基幹職員と協議をし改善いたします。	記述	図書館の内部評価や外部評価を基に改善を図りました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・スポンサー募集は続けてください。メリットの説明に工夫をこらして。 ・スポンサー制度については通年の実施を希望しますが、一層の努力を望みます。 ・何らかの改善によりスポンサーがつくことを願います。 ・継続してスポンサー募集、お願いします。 ・具体的な改善について記述がないので評価が困難です。
	2	民間企業の図書館活動への参加	雑誌スポンサー制度など、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサー制度のPRを継続し、広く周知を図ります。	記述	館内でのポスター掲示やHP上で継続して募集をしておりますが、スポンサーがつきませんでした。		
		取組実績		館内でのポスター掲示やHP上で継続して募集をしておりますが、スポンサーがつきませんでした。				
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
	1	レファレンスサービス	ア)市と他の行政機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料提供を行います イ)蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	市内各施設の情報を迅速に提供できるよう努めます。パンフレット等の資料提供を行います。 レファレンスの事例を記録し、サービスの充実に役立てます。	記述 記述	「下野市暮らしの便利帳」や「しもサタチャンネル」、近隣の薬師寺歴史館のパンフレットやリーフレットを収集し、館内に提供しています。 レファレンス記録帳を作成し、スタッフ全員で情報共有をしております。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の情報の発信については、いろいろと工夫が見られ評価する。 ・レファレンス等の事例の記録は、迅速なサービス提供でとても良い。 ・前年比より増加しておりとても良いと思います。 ・2階の調べものの資料について見出し等が分かりにくい状態でした。整理中かもしれませんが簡易なもので良いのでつけてください。
	2	レファレンス受付件数	全館 平成26年度 → 平成32(2020)年度 5,929件 → 6,600件	各館 平成29年度 → 平成30(2018)年度 1,395件 → 1,500件	数値	レファレンス受付件数(基準日12月末日) 1,453件(前年比139%)		
	3	相互貸借	県内図書館との相互貸借により、リクエストに応えます	リクエストに応えるために、県内図書館との相互貸借を活用します。	数値	相互貸借借受数(基準日12月末日) 202点(前年比114%)		
		取組実績		「下野市暮らしの便利帳」や「しもサタチャンネル」、などパンフレットやリーフレットを収集しました。				
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
	1	図書館サービスの充実	本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	季節にあった催しを開催し、関連する本を展示することで、気軽に利用できる雰囲気づくりをします。	記述	調べる学習講座や赤ちゃんといっしょ、切り紙はり絵講座の際には講座の内容に関連する資料の展示をすることで講座参加者へ資料を手取る機会を与え、図書館利用に繋がりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・古典的な絵本の多くが書庫入りしていたのが、閲覧棚で手に取るのはうれしい。入れ替えもしてください。 ・絵本のおすすめなど効果がある。 ・行事に合わせた関連本の展示、良い本紹介はベターだが利用者は? ・事前提供はとても良い事なので、今後も続けてほしいと思います。 ・リサイクル市、今後も継続を。
	2	所蔵資料の活用	おすすめ本の展示コーナーなど所蔵資料の活用を行います	季節や時事に応じた資料の紹介、2階の資料の継続的な展示をし、所蔵資料の活用を努めます。	記述	児童書は季節や時期に応じて閉架から開架へ移動し、旬な展示をすることでたくさんの方が利用がありました。図書館スタッフおすすめ100冊展示を企画したところ利用者から大変好評いただきました。		
	3	リサイクル	リサイクルフェアを開催し、図書館資料の有効活用を図ります	除籍資料や寄贈図書、雑誌を対象としたリサイクル市を実施し、市民に提供します。	記述	11月にリサイクル市を実施しました。市内の学校や各施設に事前提供をし、4団体の参加があり児童書28冊、一般書55冊提供しました。		
		取組実績		企画した図書館スタッフおすすめ100冊展示は利用者から大変好評をいただきました。				

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	
							単年度目標評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	乳幼児・児童サービスを充実します	「赤ちゃんといっしょ」「ぬいぐるみのおとまり会」などを実施します。	記述	赤ちゃんといっしょではおひるねアートや足形アートなど新たな企画を実施し、たくさんの参加がありました。 赤ちゃんといっしょ参加者数(基準日12月末日) 88人(前年比114%、全8回中6回実施) ぬいぐるみのおとまり会参加者数25人(前年比156%)	B ・大活字本など高価な資料は、3館で協力し合い利用していただきたい。 ・広報は、音訳ボランティアによるCDがあります。PRしてください。 ・点字絵本等の購入は、障がい者にとって親切的サービスである。 ・高齢で図書館に来館できない方々に対するのサービスを考慮してください。 ・幼児と母親、高齢者、障がい者、外国人、意図的に取り組んでいる。 ・利用者のニーズに合ったサービスが大切。更なる向上を。 ・サービスが充実することで来館者も増えたと思います。 ・新企画は素晴らしい取り組み。	
		2 高齢者サービス	高齢者サービスを充実します	大活字資料と朗読CDの充実をはかります。	記述	大活字資料を11点購入しました。(昨年は13冊)		
		3 障がい者サービス	障がいを持っている方へのサービスを充実します	市広報誌や議会だより等の音訳CDの貸出と、点字絵本、朗読CDの充実を図ります。	記述	聴覚障がい者用DVDを3点購入しました。		
		4 外国人へのサービス	外国人の方へのサービスを充実します	外国語の利用案内の掲示を継続するとともに洋書の充実を図ります。	記述	玄関と児童書架棚に英語版の利用案内を継続して掲示しています。		
		5 市民サービス	市民の要望に応じた幅広いサービスを充実します	アンケートを実施し、市民の要望を把握しサービスに繋がります。	記述	10月～11月に3館合同で利用者アンケートを実施しました。回収率は100パーセントでした。		
		取組実績	「赤ちゃんといっしょ」では新企画のおひるねアートや足形アートを実施し親子のふれあいの場をつくりました。					

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
		1 地域資料・行政資料	ア)市広報誌など地域情報の収集、保存、提供をします	市の広報誌や議会だよりの収集、保存、提供をします。	記述	市の広報や議会だより、社協だよりを継続して製本・保存し、情報提供の依頼に長期間応えられるようにしております。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・製本などを施し、長期にわたる資料提供は意義がある。 ・行政の情報は便利。 ・行政資料など図書館で見られるのは良い。 ・おいてある場所が分かりづらかったです。
			イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書など行政資料を保存します	市の予算書・決算書などの行政資料の収集、保存、提供に努めます。	記述	市の予算書や決算書等の行政資料を担当課からいただいて保存しております。		
取組実績			市の広報や議会だより、社協だよりを継続して製本・保存し、情報提供の依頼に長期間応えられるようにしております。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
		1 郷土資料	郷土資料の収集・提供を図り、地域学習活動の支援をします	栃木県に関する郷土資料の収集、提供を継続し、郷土コーナーを充実させます。	記述	閉架書庫に保存されていた郷土資料を登録し、開架へ配架し郷土資料コーナーの充実に努めました。 所蔵登録し、開架にした郷土資料数(基準日12月末日) 371冊(前年比501%)	B	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の収集と共に郷土に関する講座の実施を希望します。 ・我が街を知ることにより郷土愛が生まれる。 ・郷土資料の収集、地域にとって財産である。今後も継続を。 ・2階に出していただいたのかと思いますが、見出し等が分からなかったの、探づらいのではないかと感じました。 ・行政資料が身近にあると便利。
		2 地域ゆかりの関係資料	地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	基幹職員を通して行政各課や市内各施設で作成した地域刊行資料等の積極的な収集と保存に努めます。	記述	基幹職員や市内各施設から配布された資料等の受入れを積極的に、利用者へ提供しました。		
取組実績			閉架書庫に保存されていた郷土資料を登録し、開架へ配架し郷土資料コーナーの充実に努めました。					

南河内図書館

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 30年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	外部評価 (図書館協議会のコメント)
							単年度目標評価	
V 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
	1	図書館ボランティア	図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	基幹職員と協力し、3館でボランティア交流会を開催するほか、自館のボランティアとの交流会も継続して実施します。	記述	4月7日に南河内図書館ボランティア総会を実施し、各ボランティアの活動の把握とボランティアとの交流をはかりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・参考資料は高価ですが年数の過ぎた資料は使用不可の場合もあるので、出来れば順次、入れ替えしていただきたい。 ・郷土資料の収集と共に郷土に関する講座を連続して開催していただきたい。 ・ボランティアとの交流をさらに進めていただきたい。 ・優れた多くのボランティアを支えられ素晴らしいと思います。
	2	レファレンス室資料の充実	レファレンス室の資料を充実し、市民の学習活動を支援します	参考資料の充実を図り、市民の学習活動の支援をします。	記述	参考資料受入数(基準日12月末日) 57冊(前年比154%)		
	3	開かれた図書館	市民の交流の場・発表の場として開かれた図書館づくりを行います	市民を講師に迎えた講座の開催を積極的に行います。	記述	「赤ちゃんといっしょ」では昨年に引き続き市民在住者を講師に招き講座を実施しました。「薬師寺の歴史」と題して薬師寺の住職を講師に招いた講座を2月に実施予定です。		
		取組実績		郷土を知る講座として「薬師寺の歴史」と題し薬師寺の住職を講師に招き新たに実施しました。				
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
	1	ボランティアの養成と支援	図書館ボランティアの養成と支援を行います	音訳ボランティア講座と朗読ボランティア講座を継続して実施し、ボランティアの養成の支援をします。	記述	音訳ボランティア体験講座を6月に4回実施し、こだまのメンバーと一般市民合わせて35名の参加がありました。朗読ボランティア体験講座は9月に3回実施し、らこんでのメンバーを中心に41名の参加がありました。新たなメンバーの獲得にもつながりました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアに対するスキルアップ研修は続行していただきたい。 ・若い方のボランティアへの参加を促進していただきたい。 ・切り紙はり絵、コンサートは良い企画。 ・ボランティアのご案内、グループごとの紹介チラシが良いと思いました。 ・引き続きボランティア体験講座、よろしく願います。
	2	市民協働事業	市民との協働による図書館事業の充実を図ります	市民や市民団体と協力した事業の開催を実施します。	記述	市内在住の切り紙はり絵作家を講師に招き、5月には大人を対象に11月には親子と大人を対象に講座を実施しました。(5/16子ども15名、11/18子ども12名大人10名参加)12/22に、自治医科大学管弦学部の学生によるクリスマスコンサートを実施しました。		
		取組実績		音訳ボランティア体験講座を6月に4回実施し、35名の参加、朗読ボランティア体験講座は9月に3回実施し41名の参加があり新たなメンバーの獲得にもつながりました。				
3 利用者への接遇の向上								
	1	職員の接遇と人材育成	図書館業務マニュアルによる接遇研修の充実と人材育成を図ります	各種研修に参加し、スキルアップを図ります。	記述	県内の図書館で開催された研修への参加のほか、障がい者・高齢者サービス研修会を開催しました。また、館内整理日時を利用して薬師寺歴史館や風土記の丘資料館へ施設見学をし郷土への理解を深めました。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のスキルアップ研修は続けてください。 ・更なる資質の向上を。 ・継続して人材育成をお願いします。 ・職員が障がい者や地域の歴史を積極的に知ろうとする姿勢がすばらしいと思います。
		取組実績		県内の図書館で開催された研修への参加のほか、障がい者・高齢者サービス研修会を開催し、車椅子を使い館内を回り基幹なか所を確認しました。また、館内整理日を利用して郷土の理解のため薬師寺歴史館や風土記の丘資料館へ施設見学をしました。				

総 評（南河内図書館）

【所見等】

- ・おおむね適正に運営されています。
- ・トイレも洋式になり快適です。
- ・子ども用の展示など見やすくなった。
- ・1階のパーテーションが解かれ、広々とした感じになりました。
- ・2階の公民館事務室などが撤去され、やっと元通りになりました。今後のレイアウトが楽しみ。
- ・職員の意識が高く明るく親切です。
- ・各項目、及び方面に努力している姿が伺えます。小さい頃から読書に親しむ環境を作ってください。
- ・パソコンの時代、出来ない高齢者は図書館を敬遠する方も。懇切丁寧な指導を望みます。
- ・職員の意識が高くがんばっている様子が伺えます。
- ・読みたい絵本が近くの図書館になく、急いでいたので当館でお借りしました。受付の方は親切な対応で良かったです。他に探していた山の詩集も見つかり、さすがだなあと思いました。
- ・2階のレファレンス室は受験シーズンでしたので利用されていましたが、照明が暗いように思いました。
- ・市民に親まれる図書館に近づいていますね。
- ・図書館職員の仕事に対する熱意が感じられます。
- ・職員の対応も、おおむね良好に思います。話しやすい雰囲気があります。
- ・現在、図書館の範囲が広がっているようです。新たな体制が整うことを楽しみにしています。
- ・書架が高めなので、もう少し通路が広いと良いなあと思います。
- ・以前に比べ館内モラルも守られ行事も多い。劇的に変わっている。それに気付けば利用者も増加すると感じる。
- ・読書会の募集が硬直状況なのは広報誌上の工夫も必要。

報告(基幹的業務・3館合同の取組)

大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度の取組結果
I 知識と情報の拠点としての図書館				
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実				
		【成果指標】 人口一人当たりの蔵書冊数・貸出冊数	平成26年度 → 平成32(2020)年度 蔵書冊数... 5.2冊 → 5.5冊 貸出冊数... 6.2冊 → 7冊	平成30(2018)年度目標 蔵書冊数... 5.4冊 貸出冊数... 6.7冊 H29年度(人口60,084人) H30(2018)年度(人口59,981人) 蔵書冊数... 5.2冊 貸出冊数... 5.7冊 蔵書冊数...5.2冊 貸出冊数...5.8冊
2 ICT等の活用による情報提供の充実				
		ホームページの活用	ホームページを活用した、図書館の利用案内、行事などの情報発信をします	平成30(2018)年1月のシステム更新に伴い、ホームページのリニューアルを行いました。マイ本棚により図書館で借りた本や、これから読みたい本のリストを作成し、自分の読書状況を記録することができるようになりました。また、ツイッターにより、行事や新着図書案内などの情報発信を随時行っています。
		インターネットを使った予約サービスの充実	ア) インターネットを使った資料の予約を行い、利便性を確保し資料の回転率の向上を図ります イ) パスワード登録によるインターネットからの資料予約、貸出・予約情報照会等の周知を図ります	システムを更新してから、インターネット予約件数が増加しました。 平成29年度... 6,648件 平成30(2018)年度... 9,078件(137%) ポスターやチラシによる館内掲示をして周知しました。新規登録時には、パスワード登録をすることで、ホームページからの予約や、現在借りている本・紙芝居・雑誌を1回延長できることを案内し、促進を図りました。
3 サービスの提供の向上				
		より容易で効率的な資料・情報の提供	デジタイズ図書やパソコンの活用など新しい技術・機器を取り入れ、容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースplus日経テレコンを平成30(2018)年度より3館で導入しました。下野新聞(2001年以降から前日まで)や日本経済新聞(1975年以降から前日まで)の記事をキーワードで簡単に検索できるようになりました。
		市政情報の録音版の普及	音訳ボランティアの協力により市政情報の録音版を作成し、誰でも利用できる環境づくりの継続	市広報誌や行政カレンダー等の市政情報誌を音に訳して、CDを作成・配布しました。ボランティア講座を開く等、人材育成にも努めました。市広報誌等のデジタイズ版CDの周知を、館内掲示・ホームページにて行いました。
II 子どもの読書活動を推進する図書館				
1. 学校との連携による子ども読書活動の充実				
		学校図書館支援	学校図書館担当職員等と連携し、子どもの読書推進のための研修会や意見交換会の充実を図ります 図書館システムのネットワーク化を検討し、学校図書館のレファレンスサービス網の構築を図ります	4/26(木)に意見交換会を下野市教育研究所主催の研修会と併せて開催し、市内小中学校16校全ての図書館教育担当者並びに図書支援員の参加による実施ができました。11/28(水)に研修会(講演「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」/講師: 栃木県生涯学習課ふれあい学習担当主任)を開催しました。 図書館システムのネットワーク化については、継続して検討しています。電話やメール、ファックスでのレファレンスを受け付け、団体貸出時の資料提供を行っています。
III 利用しやすく役立つ図書館				
1 柔軟な運営体制の構築				
		行政と指定管理者	行政主導の基幹的業務となる経営部門と、指定管理者制度の活用による柔軟なサービス体制の充実を図ります	行政主導による館長会議と主任会議を毎月開催し、年間事業計画の調整や、総合的な蔵書管理、情報交換等を行っています。指定管理者には民間の柔軟な発想による企画やサービスの提案のもと、3館合同事業を開催するなど協力して魅力ある図書館づくりをしています。
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実				
		レファレンスサービス	蔵書の充実と、インターネットを活用したレファレンスサービス網の構築を図ります	3館の特色を踏まえたファレンス室の資料(参考資料)の充実を図りました。石橋図書館:「文藝年鑑 2018」、国分寺図書館:「字通」、南河内図書館「日本の名作絵本5000冊」等。インターネットを活用したレファレンスサービス網については、引き続き情報を収集し検討してまいります。
3 利用者の要望に応じたサービスの充実				
		おすすめ図書ガイド	18歳までの年代別おすすめ図書ガイドを作成し、発行します	毎年、読み聞かせボランティアの協力のもと作成しています。本年度は乳幼児向けガイドを作成し、市内幼稚園・保育園・認定こども園の他、9か月児健康診査で配布しました。
IV 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館				
2 歴史館・資料館等と連携した講座の実施				
		歴史館・資料館等との連携	歴史館・資料館等と連携した各種講座を実施します	「下野学歴史講座～『下毛野古麻呂』『下毛野薬師寺』(石橋館)」「文学講座～『万葉集を読む』(国分寺館)」「文学講座～『薬師寺の住職が語る薬師寺の歴史』(南河内館)」等を開催し、郷土の歴史や文化を学ぶ機会を設けました。
3 郷土資料の積極的な収集、保存、提供				
		【成果指標】 郷土資料の所蔵数	平成26年度 → 平成32(2020)年度 6,448冊 → 7,000冊	平成30(2018)年度目標 8,000冊 平成29年度 → 平成30(2018)年度 7,871冊 → 8,610冊
V 市民とともにある図書館				
1 生涯学習の機会や交流の場の提供				
		【成果指標】 講座・講演会等参加者数	平成26年度 → 平成32(2020)年度 5,220人 → 6,000人	平成30(2018)年度目標 6,700人 平成29年度 → 平成30(2018)年度 6,511人 → 6,470人

2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの充実			
【成果指標】 図書館ボランティア 活動人数	平成26年度 → 平成32(2020)年度 122人 → 150人	平成30(2018)年度目標 140人	平成29年度 → 平成30(2018)年度 106人 → 123人
3 公民館との連携による利用者促進と生涯学習活動の充実			
公民館との連携	公民館と相互協力し、図書館ボランティアとの協働による各種講座を開催します	図書館の講座や各種イベントのポスターを配布する等、周知を図りました。	
	公民館における図書の貸出・返却の研究をします	リサイクル市の案内の他、公共機関向けリサイクル資料リストを事前配布する等、公民館への資料の有効活用を図っている。	

総 評 (3館共通)

【所見等】

- ・図書館を市内に3館所有する下野市の教育環境の素晴らしさを、なお一層アピールするべきである。
- ・各館、特徴のある講座を計画、実施していることは素晴らしいことですが、参加者をいかに多く集めることができるか努力が必要であると考えられる。
- ・蔵書数は増加傾向にあり、量的な充実を図ることが出来る一方、質的な評価も併せて行い、蔵書構築に活かすことが今後の課題である。
- ・郷土資料は通常の出版ルートでは購入が難しいものが多く、入手には図書館からの呼びかけなど継続的な取り組みが必要である。その点、職員の気配りは評価する。
- ・イベントに合わせた資料の紹介を実行することで、利用促進になる。
- ・図書館を利用しない、または利用できない市民に対する働きかけを検討されたい。
- ・全館において「B」の評価が多くなった結果だが、Aに近いBがあることも考慮。
- ・全館、すべての業務に真摯に取り組む努力していることは評価する。
- ・図書館システムのネットワーク化は、経費と効果のバランス等について検討していただきたい。
- ・図書館に来られない潜在利用者の発掘に努力されたい。
- ・ボランティアの資質向上のため、それぞれ特徴のある館ごとの開催を。
- ・ホームページが充実していて素晴らしいと思います。(現代は様々な情報をホームページから入手する人が多いので。)
- ・障がいのある方やお年寄りにも便利だと思います。ぜひ広報を。それと使い方の説明を実際に使いながらしてあげるサービスも可能な 範囲でお願いしたいところです。
- ・教育研究所と横のつながりで更に学校図書館も活性化します。ありがたいです。
- ・広報誌での内容に改善がある。「読書会」や「読み聞かせ会」も一般からの参加者、ボランティアを本当に募りたいのならば、開催日の羅列だけでなく注釈をつけて「メンバー募集、関心のある方は図書館まで」の一文があるべきだ。広報誌だということを注意し、一般市民にもっと分かりやすくする工夫を。この1年、図書館を全く利用しない知り合い達にその理由を折々に聞いていたが「飲食できないし」という意見もある。今、飲食できる部屋が設けられていても行かない人はそれを知らない。図書館のちょっとしたサービス改善もPRしていくのが広報誌である。内容が図書館好き読書好き用の内輪向きに終わり、読書啓発力が弱い。読書の健康効果特集など大きく変えてよい。
- ・数年前、東公民館で2年度続けて開催された「ボイストレーニング講座」では発声が健康に良いことをうたい、シルバー世代の男の方も参加し大好評。その後も有志で読みきかせの自主サークルも発足した。図書館の行う「読みきかせ」ボランティア講座も、本当にボランティアを募りたいならば切り口を変えてみてはどうか。
- ・一年を通じ「購入した」→「良かった」という内容が多かった。水を差すようで恐縮だが利用されない資料を購入して、それがゴールなのかという疑問が残る(私達の税金が使われている)。購入はゴールではなく、それを利用してもらうためのPR等のスタートであるという感覚を持っていただきたいし、利用されないものならば、今後購入をやめ、他のサービスに転換していく柔軟さも持っていただきたい。

